

2020年12月3日
祈りの時
イザヤ9章1～7節

9:1 しかし、苦しみのあった所に、やみがなくなる。先にはゼブルンの地とナフタリの地は、はずかしめを受けたが、後には海沿いの道、ヨルダント川のかなた、異邦人のガリラヤは光栄を受けた。

9:2 やみの中を歩んでいた民は、大きな光を見た。死の陰の地に住んでいた者たちの上に光が照った。

9:3 あなたはその国民をふやし、その喜びを
増し加えられた。彼らは刈り入れ時に喜ぶ
ように、分捕り物を分けるときに楽しむように、
あなたの御前で喜んだ。

9:4 あなたが彼の重荷のくびきと、肩のむち、
彼をしいたげる者の杖を、ミデヤンの日にな
されたように粉々に碎かれたからだ。

9:5 戦場ではいたすべてのくつ、血にまみれた着物は、焼かれて、火のえじきとなる。

9:6 ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。

9:5 戦場ではいたすべてのくつ、血にまみれた着物は、焼かれて、火のえじきとなる。

9:6 ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。

1 アドベントの週に入りましたので、待降節に
関連の聖句を默想して祈りましょう。6節から味
わいましょう。「ひとりのみどりごが、私たちのため
に生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えら
れる。主権はその肩にあり、その名は不思議な
助言者、力ある神、永遠の父、平和の君と呼
ばれる。」イエス様の属性を5つの方面から表現
しています。永遠に私たちとともにいてくださるイエ
ス様は、その肩に主権があり、不思議な助言者、
力ある神、永遠の父、平和の君です。一つ一つ
のことばを默想しながらともにいてくださるイエス
様に感謝しましょう。

2 1～2節を味わいましょう。「苦しみ」「やみ」「はずかしめ」「死の陰の地」という言葉が並んでいます。みどりごイエス様はこのような悲惨な罪の苦しもの世界に来てくださいました。またその問題の原因の罪をその身に追って癒すために十字架にかかるために来てくださいました。父なる神様はその一人子をこの冷たいくらい世界に送ってくださいました。神様のご愛を思い、感謝の祈りをささげましょう。

3 4～5節を味わいましょう。「重荷のくびき」「肩のむち」「しいたげる者の杖」「戦場ではいたすべてのくつ」「血にまみれた着物」これらは私たちの歩み、生活の中で受けた苦難、痛み、傷として、体や心、記憶に刻み込まれています。それは敗北感、怒り、怨念、不信、絶望となりうずいて、希望のない暗闇の生活に私たちを追いやります。これらは焼かれて、火のえじきとなる、と書かれています。御靈によって私たちは生まれ変わることができます。聖靈は炎のように下ってきました。聖靈の火によって悲しみの過去がきよめられて、神の子として新しい人生を歩むことができます。心の傷がきよめられるように祈りましょう。

4 3節を味わいましょう。「国民をふやし」「喜びを増し加えられ」「刈り入れ時に喜ぶ」「分捕り物を分けるときに楽しむ」「あなたの御前で喜んだ」人類が罪を犯したため、種を蒔いてもいばらや雑草が生えるような堕落した世になりました。イエス様は罪の世界に回復、救いを与えてくださいました。主イエス様にあって種を蒔く時、収穫の喜びがあり、イエス様はサタンに囚われている罪の奴隸を解放して、解放された人、分捕りものを分かち合う喜びを与えてくださいます。多くの魂が解放され救われるよう祈りましょう。

12月第2の主の日の礼拝、
アドベント第三の礼拝です。

心からのクリスマスが迎えられるように備えていきま
しょう。

寒い暗い時代に輝く星に照らされて
イエス様は来てくださいました。

この時代、教会が輝き、
クリスチヤン一人一人も主の栄光を受けて
輝いて歩みましょう。
この一年の恵みを心から感謝しましょう。

寒さ厳しい季節となっていました。
礼拝や他の集会も感染から守られるように。
主からの知恵と力が与えられてこの季節、
全員元気に乗り越えられるように
祈りましょう。
会堂の礼拝、リモートの礼拝、ともども
靈と真をもって一つとなって
主を心からの礼拝をささげましょう。
日々のデボーション、聖書通読、
個人の礼拝、家庭礼拝が祝福されるように
祈りましょう。

子供たちが守られるように祈りましょう。

風邪、インフルエンザ、誘惑から守られるように。

学校生活が守られ、教会学校が祝福され、子供クリスマス集会が祝福されるように祈りましょう。

一人一人の仕事、経済が守られ祝福されるように。

この一週間元気に守られ、又来週元気に主を礼拝できるように。

主の祈り

天にまします我らの父よ
願わくは御名をあがめさせたまえ
御国を来たらせたまえ
御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく
我らの罪をも赦したまえ
我らを試みにあわせず
悪より救いいたしましたまえ
國と力と栄えとは
限りなく汝のものなればなりアーメン